



いるま

市議会

だより

No.213

令和7年12月定例会号
2026年2月1日発行



12月定例会

入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の
一部を改正する条例など26の議案等を審議 P. 2

- 定例会議決結果 P. 3
- 令和6年度決算の内容をチェック！ P. 4
- 令和6年度決算討論 P. 6
- 16名が一般質問 P. 8

入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例など 26の議案等を審議

令和7年12月
定例会

11月25日～12月17日
会期23日間

▶市長提出議案 26件

- 令和6年度決算認定および関連議案 10件
人事案件 1件 条例 5件
一般案件 5件 補正予算 5件

これらの条例を可決しました

議案第89号	入間市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例
議案第90号	入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 重度心身障害者医療費助成制度の対象者に、新たに精神障害者保健福祉手帳2級所持者を規定し、また市が独自で助成してきた入院時食事療養費を廃止とするものです。
議案第91号	入間市奨学基金条例等の一部を改正する等の条例 本市以外が実施する奨学金制度の充実や就学支援制度の拡充に伴い、本市が実施する奨学金の新規奨学生の受付を終了し、遺児奨学基金については廃止とするものです。
議案第98号	入間市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 乳児等通園支援事業（通称「こども誰でも通園制度」）が、子ども・子育て支援法に基づく新たな給付制度として、令和8年度から全国の自治体で実施され、入間市でも事業を実施します。事業の実施には、市の審査による「認可」を受ける必要があります、本条例では、事業の実施に必要な設備の基準等について定めるものです。
議案第99号	入間市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例 乳児等通園支援事業を実施する事業者が、乳児等支援給付費の支給対象となるためには、市の「確認」を受ける必要があります。本条例では、給付の対象となる事業者が、運営上従うべき基準等について定めるものです。



▲ こども誰でも通園制度
(こども家庭庁HP) はこちら

請負契約の締結（新規）について

議案第102号 西武地区センター屋上防水等改修工事

契約金額	契約の相手方
2億680万円	土屋興業株式会社

議案第103号 西武中学校既存校舎等解体工事

契約金額	契約の相手方
4億8,158万円	中央建設協同組合 川越営業所

議決結果

議案等の詳細は、「入間市議会情報公開システム」でご覧いただけます。



入間市マスコットキャラクター
「いるティー」

賛否が分かれた議案等

議案等番号	件名	自由民主党入間市議団												公明党入間市議団			日本共産党入間市議団			市民の声			農民オーラム	無所属の会	賛成	反対	議決結果等
		横田淳一郎	宮岡治一郎	小島清人	内村久	古谷伸	長谷川百合	木野小百合	大木勉	池田司	吉賢一	永澤美恵子	向正美	未正美	栗山佳子	安道匡	佐藤雅子	田山健治	町田英主	益田哲次	山川さおり	野口智也	細田智也				
市長提出議案	76 令和6年度入間市一般会計歳入歳出決算認定について	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3	原案可決
	77 令和6年度入間市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3	原案可決
	90 入間市重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3	原案可決
	91 入間市奨学基金条例等の一部を改正する等の条例	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18	3	原案可決

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：退席

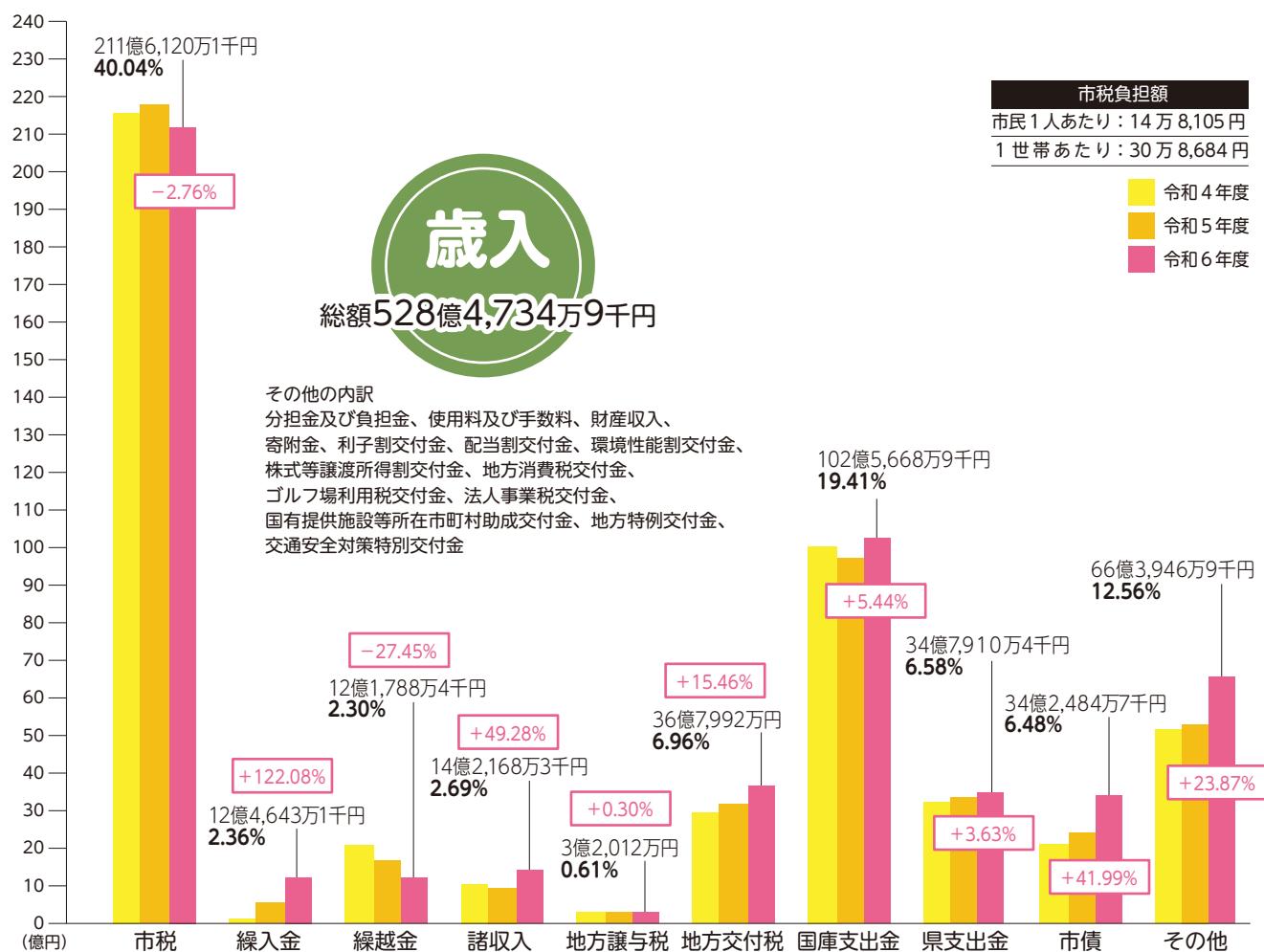
全会一致で可決された議案等

議案等番号	件名	議案等番号	件名
市長提出議案	78 令和6年度入間市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	93 令和7年度入間市一般会計補正予算（第4号）	
	79 令和6年度入間市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	94 令和7年度入間市介護保険特別会計補正予算（第3号）	
	80 令和6年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	95 令和7年度入間都市計画事業入間市駅北口土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	
	81 令和6年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について	96 令和7年度入間都市計画事業扇台土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	
	82 令和6年度入間市水道事業会計の利益の処分について	97 令和7年度入間市水道事業会計補正予算（第1号）	
	83 令和6年度入間市水道事業会計決算認定について	98 入間市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	
	84 令和6年度入間市下水道事業会計の利益の処分について	99 入間市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	
	85 令和6年度入間市下水道事業会計決算認定について	100 入間市立学校給食センター建設工事（建築工事）請負変更契約の締結について	
	88 人権擁護委員候補者の推薦について	101 入間市立学校給食センター建設工事（機械設備工事）請負変更契約の締結について	
	89 入間市地域公共交通協議会条例の一部を改正する条例	102 西武地区センター屋上防水等改修工事請負契約の締結について	
	92 入間市新庁舎等整備事業設計施工一括変更契約の締結について	103 西武中学校既存校舎等解体工事請負契約の締結について	

令和6年度 決算の内容をチェック！

一般会計

自主財源264億132万9千円（歳入全体の49.96%）依存財源264億4,602万円（歳入全体の50.04%）

※黒色の比率は**全体構成比率**を、ピンク色の比率は**前年度比増減率**を示しています。

※表またはグラフ中の数値は、表示単位未満四捨五入のため、積み上げた数値とその合計値は一致しない場合があります。

特別会計

	歳入	歳出	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	141億8,294万2千円	140億9,053万2千円	0円	9,241万円
後期高齢者医療	25億7,245万1千円	25億5,219万3千円	0円	2,025万8千円
介護保険	129億1,786万1千円	122億3,552万5千円	0円	6億8,233万6千円
入間市駅北口土地整理事業	18億2,576万3千円	15億2,518万3千円	1億4,477万7千円	1億5,580万3千円
扇台地区画整理事業	3億5,630万8千円	3億3,477万円	620万円	1,533万8千円

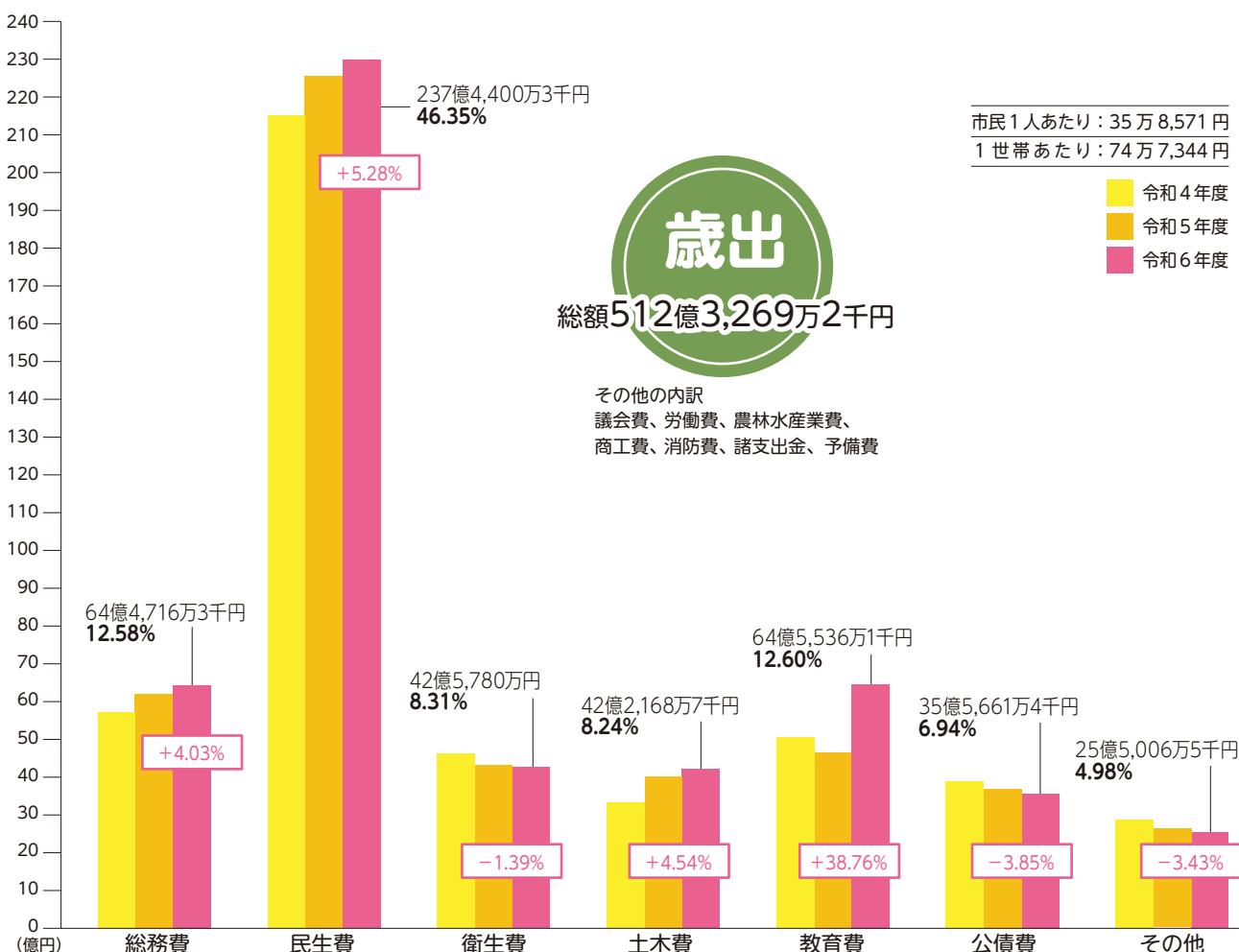
公営企業会計

	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
水道事業	31億1,006万2千円	28億384万7千円	3億8,395万7千円	12億5,766万7千円
下水道事業	23億9,343万円	22億1,978万4千円	1億6,069万円	10億2,542万2千円

令和6年度決算認定および関連議案については、令和7年第3回定例会において決算特別委員会に付託され、閉会中の継続審査として令和7年9月26日から11月5日にかけて審査を行いました。審査の結果については、令和7年第4回定例会の開会日において報告され、討論と採決を行い、すべて認定及び原案可決と決しました。

一般会計

令和7年4月1日現在 人口142,880人 世帯68,553世帯



決算

令和6年度の決算について、市長から次のとおり概要報告がありました。
国の交付金を活用した重点的かつ局面に応じた支援として、低所得者に対する給付のほか、物価高騰対策など、市民・事業者に寄り添った事業を実施しました。
令和6年度の一般会計歳入歳出については、差引額16億1,465万7千円となり、翌年度への繰越額4億3,242万4千円を除き、実質収支額は11億8,223万3千円で決算いたしました。

用語解説

- 総務費…庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理、選挙、統計等に使われるお金
- 民生費…障がい者や高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所、生活保護等に使われるお金
- 衛生費…健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理等に使われるお金
- 土木費…道路や橋、公園の整備等に使われるお金
- 教育費…学校教育、生涯学習の充実、文化・スポーツの振興等に使われるお金
- 公債費…借入金の返済や利息の支払い等に使われるお金
- 議会費…議会運営のために使われるお金
- 労働費…労働者の支援等に使われるお金
- 農林水産業費…農林水産業の振興支援等に使われるお金
- 商工費…商工業や観光の振興等に使われるお金
- 消防費…消防や火災予防、災害対策等に使われるお金
- 諸支出金…他の支出科目に含まれない経費に使われるお金

反対

日本共産党入間市議団

新庁舎等整備事業ではCM事業者から必要な支援を受けながらDBO事業者との協議等を進めたとあるが、内容をわかりやすく市民に知らせるべき。ふるさと寄附金業務代行事業において、入間基地航空祭における返礼品としての小中学校の駐車場使用は相応しくない。平和都市宣言推進啓発費の決算額は3万5,580円だが、広島平和記念式典への入間市民の派遣や、入間市博物館への広島の戦争の遺品等の展示を復活するべきである。公害関係調査分析費については、PFASに関して霞川、入間川、不老川の河川や地下水、伏流水の複数地点の水質調査をすべき。緑化事業において、保護樹林を守るために借上型に戻し、市の負担により緑を守るべき。入居管理業務委託については、市民が安心して暮らせる十分な市営住宅を確保すべき。小中学校の給食費の無償化は、市独自に早急に実施することを求め反対。

討

論

令和6年度一般会計・特別会計の決算について、賛成・反対の討論をしました。各会派の討論の概要を報告します。

討論の詳しい内容は、市ホームページの「会議録検索」ページでご覧いただけます。(本定例会の会議録は次回定例会開会までに掲載する予定です)

賛成

自由民主党入間市議団

歳入では、定額減税の影響で市税が減収となったが、地方特例交付金での補填、地方交付税や県税交付金の増収、ふるさと納税返礼品の充実や企業版ふるさと納税の獲得などにより財源が確保されたことは評価。

歳出では、国の交付金を活用した低所得者や子育て世帯への給付金の支給など迅速な物価高騰対策、新産業用地創出事業の区画整理組合設立準備会への技術支援を評価。新庁舎の整備や金子地区センター改修など公共施設マネジメント事業計画も実施され、公共施設の再整備が進められている。

令和6年度決算を財政指標で見ると「実質公債費比率」「将来負担比率」とも国の中基準より低く健全な財政運営が図られているものと理解する。引き続き経常経費の抑制、新たな財源の確保などに努め、厳しい財政状況が想定される中、健全かつ持続可能な行財政運営の推進を要望し、賛成する。

賛成

公明党入間市議団

歳入では、物価高騰の影響等により法人市民税が減額となる中、稼ぐ入間市として、「企業版ふるさと納税」が5件から16件、前年度対比480%増の1,440万円になったことは評価。歳出ではDX推進事業においてAIの活用推進やChatGPTのモデル更新を評価。今後、庁舎内の横展開を期待。市民清掃デー実施事業について、参加者の高齢化等の問題から今後の在り方の協議に期待。子ども支援員については、全ての児童生徒が安心して通えるよう、全小中学校への配置を要望。健康マイレージ推進事業は国保の交付金の対象となることから、県の新たな「コバトンALKOOマイレージ」の普及促進を要望。早期不妊検査・不妊治療費等助成事業については、保険適用になった今後も子供を産み育てたい方への支援として継続を要望。今後の価値を生み出す行財政改革推進には、丁寧な説明責任を要望し、賛成。



賛成

自由民主党入間市議団

特別会計討論

(国民健康保険特別会計)

国保税の収納率は、現年度課税分が94.89%と、前年度から0.59ポイント下回ったが、滞納繰越分は、30.29%と、前年度から0.51ポイント向上している。収納率における高水準の持続は、税負担の公平性を確保していることはもとより、関連部署との連携など、たゆまぬ努力による結果であると推測できる。また、特別交付金が1億8,715万9千円交付されていることは、保険者としての取り組みの成果であり、評価できる。市民の健康保持を図るため、特定健康診査、人間ドックの受診率の向上や、糖尿病性腎症重症化予防事業などの保険事業に取り組まれており、国保運営の安定化に繋がる。国の動向を注視しつつ、県と更なる連携を図りながら、地域医療の確保を堅持するとともに、財政運営の健全化に向け、一層の努力をされることを要望し、賛成する。

反対

日本共産党入間市議団

特別会計討論

(国民健康保険特別会計)

物価高騰が続く中、国民健康保険は値上げにより、ますます払えない保険税となっている。医療抑制から健康悪化を招いている。令和6年度は平均で被保険者1人あたり9,650円。1世帯当たり平均で1万4,497円もの値上げ。国民健康保険税の現年課税分では、税率改定により前年度対比1億4,811万4,715円(5.38%)の増加となった。被保険者数が2万9,118人と前年度よりも1,494人減少し、世帯数も578世帯減少し1万9,160世帯となっているために、現被保険者に大きな負担。滞納者は給与や年金、学資保険等からも差押えられており、生活再建ができるように長期的な視点で被保険者に寄り添うべき。このような厳しい状況故に一般会計からの繰り入れは続けるべき。今年度の一般会計からの繰り入れについては評価するが、国保税の値上げについては反対。

賛成

公明党入間市議団

特別会計討論

(国民健康保険特別会計)

歳入では、税率改定により、前年度対比1億4,811万4,715円、5.38%増加したが、パート雇用者等の社会保険加入や団塊の世代の後期高齢者医療保険への移行等の理由から被保険者が減少、目標の3分の2には至らず、一般会計から法定外繰入金2億4,690万4,295円を繰り入れた。今後も、被保険者の負担は大きくなることが予想される。

歳出では、被保険者の減少により、保険給付費が前年度より下回ったものの、高額療養費の支給額は増加するなど、国保財政の安定には、国の財政的支援が不可欠。

本市の、財政的支援要望を国へ、国会議員にも陳情書を提出する等の行動は評価。

がん検診の受診率向上のための日曜検診の推進や多重受診・頻回受診の抑制、ジェネリック医薬品の利用率向上、微量アルブミン検査の導入等の検討を要望し、賛成。



テニスコート、クマ対策、桜切株、財政理解

双木 小百合 議員



質問 農村環境改善センターテニスコートの現状、整備の課題と今後は。

環境経済部長 S.61に開設後、H.14の全面改修後は部分改修となり、補修箇所が目立ちプレーに支障があるが全面改修費用は多額。施設のあり方を今後全局的に検討。

質問 クマ被害対策の対応と課題は。

環境経済部長 本市でクマの生息確認はないが飯能市・青梅市の山間部で目撃情報がある。国のクマ被害対策パッケージの活用等、狭山獣友会と連携し迅速に対応する。

質問 JR金子駅周辺道路の桜の切株は。

都市整備部長 老木化による倒木落枝から樹木診断調査結果で全部伐採とし、切株を残す方針とした。切株の風化による通行支障等危険防止のため経過観察を継続する。

質問 入間市の財政の現状と課題、持続可能な行財政運営の理解しやすい方策とは。

企画部長 現状は、道路や公共施設整備費等を市の借金の市債や市の貯金の財政調整基金で補っている。今後は納税者世代の人口減少により市税収入減少が見込まれる。自ら財政再建を図る税収増加基盤を構築する。100年後に向け支出の平準化による世代間の公平性を保ち、質の高い行政サービスを持続する行財政運営に努め、分かりやすい財政情報の発信で市民と共に未来を創る。



農村環境改善センター
テニスコートの現状



交通安全対策・地区防災計画・文化行政

内村 忠久 議員



質問 近年の交通事故発生原因、傾向を踏まえ、さらなる交通安全対策は。

危機管理安全部長 対策として道路反射鏡の設置、看板、電柱幕、路面ステッカーの活用を基準に基づいて適切に進め、歩行者、自転車の事故被害が多い交差点、横断箇所、生活道路に重点的に関係機関と連携し重点啓発及び見守りの一層の充実を図る。

質問 地区防災計画の必要性について(1)住居形態による違い。(2)マンションにおける地区防災計画の必要性は。

危機管理安全部長 (1)実態として戸建て住宅とマンション等集合住宅では、想定すべき対策が異なると認識。(2)建物の耐震性が相対的に高い一方で、停電・断水等の長期化により居住継続が困難となるリスクがあ

り、マンション特有の課題に対応する管理組合中心に防災マニュアルの整備が有効。

質問 地区防災計画策定支援について。

危機管理安全部長 「計画作成の手引き」を策定し、提供する支援についても検討。

質問 文化芸術のまちづくりの観点から、将来的に文化芸術に関する施策を総合的に推進するための行政組織の一体化を。

市長 現在、市長部局と教育部局で主に担っている。今後連携体制を構築し文化団体や市民に分かり易い行政運営を心がける。



自転車違反通告制度（いわゆる「青切符」）
施行に向けた周知、啓発活動の様子

QRコードから、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



重層的支援体制整備事業 防犯灯設置基準緩和

永澤 美恵子 議員



質問 昨今介護と仕事の両立など複雑化した悩みを抱える方々が増加している背景を受け、その方々に寄り添い、つながりを持ち、伴走支援を実施するために令和3年社会福祉法に基づき「重層的支援体制整備事業」が施行された。入間市の進捗状況は。

福祉部長 来年度実施に向け「入間市総合相談支援検討委員会」にて準備中。

質問 包括的な相談の受け止めには地区センターの総合相談窓口の充実が重要。専門職員を配置すべきでは。

福祉部長 全職員のスキルアップを図る。

質問 属性を問わない相談体制の受け止めには、地域包括支援センター等介護分野との連携が重要となる。将来的には、総合相談窓口との一本化により、地域における

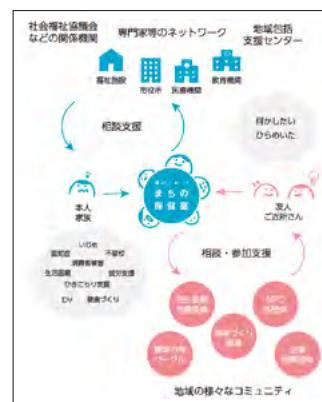
居場所づくりなどを進めるべきではないか。

福祉部長 社会福祉協議会と連携し、適切な支援につなげ、新たな「アウトリーチ等を通じた継続支援事業」を実施していく。

質問 防犯灯の設置基準は20m以内に他の街灯がないこと・住戸がある場所等となっている。市街化調整区域では住戸がない場所でも暗く危険な道を通行している。住戸がある場所との設置基準を緩和すべき。

危機管理安全部

長 現時点で基準緩和はない。ソフト面での対策強化をしていく。



三重県名張市の総合相談窓口
「まちの保健室」の仕組み

小学校難聴言語通級指導教室、待機児童他

栗山 英美 議員



質問 小学校難聴言語教室は、豊岡小学校1校のみである。豊岡小学校以外から通う児童と保護者の通学負担の軽減策について伺う。

教育長 難聴言語教室の豊岡小学校以外への設置についても検討していく必要があると認識している。

質問 保護者の相談体制について、保護者と担任教員、学校の間に児童の発達の認識についてズレが起きないようにするには。

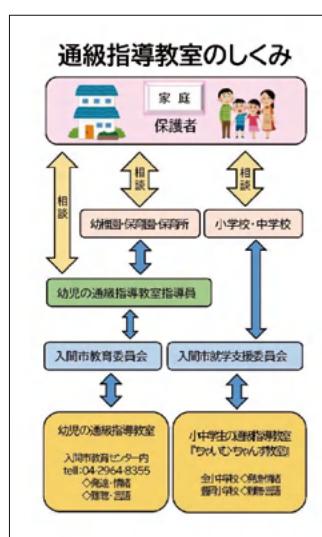
教育長 保護者からの相談体制についても重要な課題と認識している。早期支援が行えるよう一層丁寧に対応し、安心して相談できる環境を整えていく。言語聴覚士等専門職の力を学校現場に導入していくことも検討していく。

質問 令和8年度に始まる「こども誰でも通園制度」の事業概要について伺う。

こども支援部長 0歳6か月から満3歳未満の保育所等に通園していないこどもを対象に、保護者の就労要件を問わず一人当たり10時間を上限に、時間単位などで柔軟に利用できる制度である。

質問 待機児童ゼロを目指しての対策について伺う。

こども支援部長 現在2つの保育施設整備を進め保育定員の拡大に取り組んでいる。



通級指導教室のしくみ
市HPより



図書館・卒業アルバム・ 吃音症支援

細田 智也 議員



質 問 図書館は本の貸出にとどまらず、地域の学びを支える社会教育施設である。世代交流のため、ボードゲーム等の文化的教材の導入の検討は。

教育部長 あり方を見直す時期と捉え、今後も研究・検討を進めていく。

質 問 学校間で卒業アルバムの価格差があり、妥当性の確保が重要になっている。①市内小中学校でアルバムの価格は。②価格差の要因は。

教育長 ①小学校の一番高い価格14,850円、低い価格8,000円、平均価格10,641円。中学校の一番高い価格8,500円、低い価格7,000円、平均価格は7,730円。②購入希望者数、写真ページ、文集ページ数等の内容量の違い。

質 問 3歳児健診における吃音の把握状況は。

健康推進部長 3歳児健診の問診票で吃音を確認している。

質 問 吃音や言語障害のある児童生徒への支援を進める上での課題は。

教育長 吃音への正しい理解が支援の基盤。理解促進の取組を広げていく。

質 問 豊岡小の「ことばの教室」の取り組みを広げていく考えは。

教育長 「ことばの教室」を他校・中学校へ広げることを、二ーズを踏まえて検討。



子どもの吃音 ママ応援BOOK



小学校統合での熱中症 対策とスクールバス

野口 哲次 議員



質 問 宮寺小・狭山小及び高倉小・黒須小の統合により通学距離が大幅に延びることが予想される。今年は、熱中症警戒とされる暑さ指数25以上が200日以上、危険とされる31以上が約50日発生している。統合の際には熱中症対策が必要では。

教育部長 統合校への通学距離が直線2km以上となる児童が相当数の場合にスクールバスの導入を検討する方針。熱中症の危険のある時期に限らず運行することを想定。

質 問 スクールバス導入に高倉と黒須の間にある急で長い坂は考慮するのか。

教育部長 2km以上という明確な基準を設定。高倉小と黒須小の統合先は決まっていないが、坂へは様々な手法で安全を図る。

質 問 宮寺小・狭山小の統合では、統合

予定地の狭山小までの直線距離が2km以上となる児童が相当数見込まれ、スクールバスを導入する方針とのこと。予定の令和14年度に何らかの事情で導入できなかつた場合、統合は延期という理解で良いか。

教育長 万が一、スクールバスの導入が難しい場合は、児童の安全を第一優先に熱中症対策を含めて別の方策をとっていく。

市 長 仮定での答弁は差し控えるが、子どもの安全のための方策をしっかり取っていくことはお約束する。

暑さ指数(WBGT)	注意すべき生活活動の目安	暑さ指数(WBGT)は人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①湿度、②日射・輻射(くしゅくしや)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。
危険(31以上)	すべての生活活動でおこる危険性	
厳重警戒(28以上31未満)		
警戒(25以上28未満)	中等度以上の生活活動でおこる危険性	
注意(25未満)	強い生活活動でおこる危険性	

暑さ指数にもとづく日常生活に関する指針と
暑さ指数の説明

QRコードから、各議員の一般質問の動画をご覧いただけます。



こども誰でも通園制度、 eスポーツの在り方

吉田 賢一 議員



質問 こども誰でも通園制度の概要は。

こども支援部長 保育所、認定こども園などに通っていない0歳6ヶ月から満3歳未満の子どもを対象とし、保護者の就労要件を問わず、時間単位などで柔軟に利用できる制度である。

質問 通園制度の利用方法は。

こども支援部長 こども誰でも通園制度総合支援システムを利用し、保護者はスマートフォンからアクセスし、施設の検索、予約、キャンセルなどを行う。

質問 期待される効果は。

こども支援部長 保護者にとって、孤立感や不安感の軽減に繋がり、自分の時間を確保でき、育児の負担感の緩和に繋がる。

質問 eスポーツの効果は。

健康推進部長 誰もが楽しく参加することができる新しいスポーツで、競技として楽しむだけでなく、自治会や地域の市民グループによる地域づくりや、世代間交流の促進や介護予防など、心身の健康づくりに加え、イベント開催による交流人口の拡大など、経済面での効果も期待している。

質問 分け隔てない体験について。

健康推進部長 年齢、性別、障がいの有無、居住場所に関わらず、誰もが参加できる有効な手段として位置付けている。

こども誰でも 通園制度



こども誰でも通園制度
に関する QR コード

e スポーツ大会の様子



一般行政・教育行政・ 道路行政

大野 勉 議員



質問 入間市は来年市制施行60周年を迎えるが、記念事業の選考に対する考え方。

企画部長 市制施行60周年という節目は過去を振り返るだけでなく、次の時代をどう創っていくかを考える新たな出発点と捉え、未来志向で持続的な広がりが期待できる事業を選考する考え方を基本とする。

質問 記念事業を進めるスケジュールは。

企画部長 令和8年1月1日から12月31日までを期間とし、市制施行記念日に近い11月上旬に記念式典を行う予定である。

質問 中学校での総合的な学習における「盆点前」の取組状況は。

教育長 「盆点前」の学習を、全ての中学校において実施しており、茶道に関する探究学習などの実技を含め13時間実施。

質問 道路修繕の方法として、民間委託と直轄修繕の違いと修繕箇所数は。

都市整備部長 緊急性や規模の大小、高度な技術を要する場合など様々だが、「舗装の穴埋め」などは現業職員が直轄修繕として実施しており、専門性の高い修繕などは専門業者に依頼している。年間約1,500件の依頼のうち85%1,300件が直轄修繕である。

質問 LINEを活用した道路修繕は。

都市整備部長 令和6年度100件、今年度10月末までに90件の修繕依頼があり、対応。



入間市制施行60周年

これまで貢献てきた「入間らしさ」という精神を再定義し、
「新たな価値」を創造する新時代をはじめます



市制施行60周年マーク
(入間市公式HP特設ページより)



HPV検査の導入・小中学校に新聞複数紙配備

向口 文恵 議員



質 問 令和6年4月より、自治体が実施する対策型検診のうち、子宮頸がん検診に従来の「細胞診」に加え「HPV検査単独法」の導入が認められた。令和6年3月議会にて、当市でも導入すべきと提案した。導入する際に必要な各要件の進捗状況は。

健康推進部長 追跡可能な健康管理システムの改修が必要。地域医師会等の理解については、システム改修の見通しが立ち、可能性が見えた段階で協議に着手する。

質 問 HPV検査単独法は、細胞診に比べ子宮頸がんのリスク保持者を早く発見でき、陰性なら次の検査は5年後。受診者にとって大幅な負担軽減が期待できる。世界ではこの検査が主流。市として早めの導入を。

健康推進部長 システム改修の課題と合

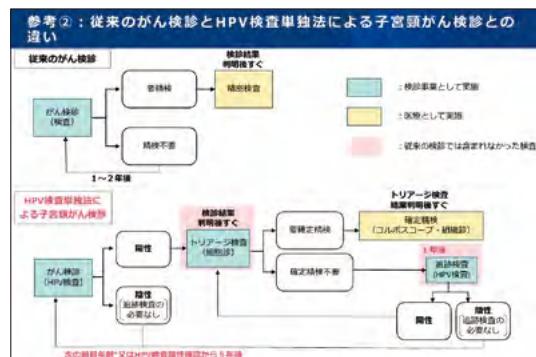
わせ先進事例、医師会の意見を参考に研究。

質 問 文科省の「学校図書館図書整備5か年計画」の中では「新聞の複数紙配備」があげられ、公立小学校1校に2紙、公立中学校1校に3紙を目標と定め、活用を促している。当市の状況と配備への見解は。

教育長 ほとんどが1紙を配備。現行予算での複数紙配備、効果的な学習が難しい。

質 問 他の安価な新聞との組み合わせで予算内での複数紙配備が可能。見解を伺う。

教育長 前向きに検討していく。



従来の子宮頸がん検診とHPV検査単独法との違い
(厚生労働省HPより)



市指定文化財『旧黒須銀行』を保存する意義

宮岡 治郎 議員



質 問 地域として、保存する歴史的意義。(1)銀行設立の母体は何か。(2)出資者の地域分布は。(3)小規模事業者の出資割合は。(4)融資による、農工業等地場産業への貢献は。

教育部長 (1)道徳心で結束した金融共済組織の黒須信用組合が創設され、組合員の約70%が銀行株主になる。(2)豊岡町、霞ヶ関村、水富村が多く、更に金子村、東金子村。(3)10株以下の小株主が61%と高く、大事業家の出資による諸銀行の中では珍しい。(4)製糸業者には担保の繭を蔵で保管し、織物業者には支援の出張所を設け、茶業者には担保で製茶を認め、基幹産業を振興した。

質 問 地域社会での関心の喚起。(1)頭取は教育者で公娼制度を阻止し、孤児院を設立する程の人物だが。(2)常務取締役は、地

方自治・公民教育・幼児福祉の功労者だが。

教育部長 (1)発智庄平は、黒須高等小学校の校長を務め、銀行経営も社会教育の一環と考えた。入間学友会の会長で、自宅で青年の為の夜学を開校した。県内最初の児童養護施設『埼玉育児院』の院長。(2)繁田武平は、7期26年間豊岡町町長として手腕を發揮。銀行経営でも地域の発展に尽くす。晩年、社会教育に力を注ぎ『豊岡公会堂』を建て、成人向けの公開講座『豊岡大学』を開講。また、県内で最初の保育園を開設。



黒須銀行店舗前の、銀行役員一同
埼玉県立文書館収蔵 埼玉銀行文書No.3569 「黒須銀行(ク47)」



教職員の労働環境 入間市の食育推進

町田 健治 議員



質問 入間市教職員を服務監督及び労務管理するのは誰か。

教育長 入間市教育委員会。

質問 教員に残業を命じることができないが、実際に教員は時間外勤務を行っている。この現状に対する考えは。

教育長 超勤4項目以外の時間外勤務は認めていない。今後も各校の実態把握に努め継続的に指導助言を行っていく。

質問 休憩時間が0分の教員が4割以上存在するという報告もあるが、入間市教職員の休憩時間についての実態調査は行われているか。

教育長 入間市の教職員の休憩時間についての実態調査は行っていないが、学校訪問時、休憩時間がきちんと確保されている

か、口頭での聞き取りを行っている。

質問 食育推進計画における具体的な活動及びその成果について。

健康推進部長 食育の普及啓発を行っており、食生活を見直す機会になっている。

質問 「いるティーと食べて健康、レシピコンテスト」について。

健康推進部長 コンテストでは「15分以内で作れる朝ごはん」をテーマに130件の応募があった。最終審査はレシピを来場者に試食していただき決定する予定。



教員の働き方改革



レシピコンテスト



新校務支援システム 導入で教員の業務改善

末次 正 議員



質問 令和6年度に公会計処理となった学校給食費の、公会計移行の効果を問う。

教育部長 給食費の管理、食材費の支払い事務は市が担うことで、教職員の負担は軽減。給食の予算編成、執行、決算の流れが明確となり、会計の透明性が向上した。

質問 文科省は、「必要な教材費等については、学校を経由せず、保護者と業者間で直接支払う方法も選択肢とする」との指針を示している。本市の取り組みを問う。

教育部長 今後、新しい校務支援システムを全小中学校に導入する。教材費等の口座引き落としが可能となり、業務の効率化、合理化が図られ教職員の業務負担も軽減、保護者の口座振替手数料も軽減される。

質問 校務支援システムの内容を問う。

教育部長 児童・生徒の成績管理、健康診断、学校日誌等の校務管理の仕組みを持ち、その中の集金管理機能を使って徴収金の口座引き落としを行う。全小中学校一斉に新年度からの運用を予定している。

質問 本市の特定保健指導の実施率は、12.5%、実施率向上の取り組みを問う。

健康推進部長 プロジェクトチームを発足した。部内横断で課題や改善策等の意見交換を行い、案内チラシに利用者の体験談の掲載、対象者へ迅速な利用勧奨を行う。



徴収金に係る教職員の負担軽減で、
教育活動に専念できる環境を



大雨に対する雨水対策 保育施設の待機児童

山川 さおり 議員



質問 建物浸水時の対策について。

都市整備部長 土のうの設置が有効。希望される方には、配布を行っている。

質問 夜間や土日祝日の緊急時の市への連絡方法は。

都市整備部長 電話対応が音声ガイダンスになっている。そこで、緊急連絡先を紹介する。

質問 市民ができる雨水対策はあるか。

都市整備部長 側溝、集水枠の落ち葉や土砂の清掃等。市公式HPにも掲載している。

質問 11月1日現在の待機児童数は。

こども支援部長 4月1日は17人だったが、11月1日は76人。内訳は0歳児26人、1歳児37人、2歳児8人、3歳児5人。現在2つの保育施設の整備を進めている。

質問 兄弟姉妹が同じ保育施設へ入れない世帯は何世帯あるか。

こども支援部長 339世帯中50世帯。一組でも多くの世帯が、同じ施設に入れるよう、検討し利用調整を行っている。

質問 毎月1日付で申し込みを受付しているが、空き状況は公開されているか。

こども支援部長

毎月1日に市内保育施設の空き状況について、保育幼稚園課の受付窓口とHPで、空きなしは×、少しありは△、空きありは○で公開している。

施設名	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
1 まちなか保育園(1歳児)	*	×	×	○	○
2 まちなか保育園(2歳児)	*	×	△	×	▲
3 まちなか保育園(3歳児)	*	×	△	○	○
4 まちなか保育園(4歳児)	×	×	▲	○	△
5 まちなか保育園(5歳児)	×	×	△	○	○
6 まちなか保育園(6歳児)	×	×	▲	○	○
7 まちなか保育園(7歳児)	*	×	△	○	○
8 まちなか保育園(8歳児)	×	×	×	○	△
9 まちなか保育園(9歳児)	*	×	△	▲	○
10 まちなか保育園(10歳児)	*	×	×	×	▲
11 まちなか保育園(11歳児)	*	×	×	×	▲
12 まちなか保育園(12歳児)	*	×	×	×	×
13 まちなか保育園(13歳児)	*	×	×	×	×
14 まちなか保育園(14歳児)	*	×	×	×	×
15 まちなか保育園(15歳児)	*	×	×	×	×
16 まちなか保育園(16歳児)	*	×	×	×	×
17 まちなか保育園(17歳児)	*	×	×	×	×
18 まちなか保育園(18歳児)	*	×	×	×	×
19 まちなか保育園(19歳児)	*	×	×	×	×
20 まちなか保育園(20歳児)	*	×	×	×	▲
21 まちなか保育園(21歳児)	*	×	×	*	*
22 まちなか保育園(22歳児)	*	×	×	×	×
23 まちなか保育園(23歳児)	*	×	×	×	×
24 まちなか保育園(24歳児)	*	×	×	×	×
25 まちなか保育園(25歳児)	*	×	×	×	▲
26 まちなか保育園(26歳児)	*	×	×	×	×
27 まちなか保育園(27歳児)	*	×	×	×	×
28 まちなか保育園(28歳児)	*	×	×	*	*
29 まちなか保育園(29歳児)	*	×	*	*	*
30 まちなか保育園(30歳児)	*	×	×	*	*
31 まちなか保育園(31歳児)	*	×	×	*	*
32 まちなか保育園(32歳児)	*	×	*	*	*
33 まちなか保育園(33歳児)	*	×	*	*	*

保育幼稚園課窓口に設置
されている保育施設の受入
状況表（令和7年12月時点）



市民会館・公共施設統廃合計画の見直しを

田山 雅子 議員



質問 市民会館が使えず、市民が活動の場の確保に大変困っている。いつ新市民会館ができるかわからない状況で、近隣市の施設をお借りする一方なのもいかがなものか。改修しても結局は改築となると言うが、新市民会館建設の目処も立っていない以上、改修費用は市民の文化活動のための費用であり無駄ではない。耐震改修をして、市民会館を早急に再開すべきではないか。

市長 他市も改修時期を迎える時が来るので助け合いとなる。繰り返しの答弁になるが、費用対効果の観点から廃止を決め、議会での議決を経て廃止条例も制定。現施設を耐震改修する予定はない。

質問 想定事業費の高騰で、事業計画が現実的に実行できるのかと危惧している。

適切なメンテナンスで建物の寿命を伸ばしつつ公共施設統廃合計画の見直しをしても、建物の「使用期限」が切れて困ることにはならない。計画は一旦止めて見直しを。

総務部長 第一期年平均費用は、当初計画の22億7,659万円から、時点修正版で47億8,117万円になった。長寿命化を重ねることで延命は図れるが、コストは増大する傾向がある。機能が時代のニーズに合わなくなる機能的耐用年数という考え方もあり、総合的に判断する必要がある。



令和5年4月から閉鎖されている旧市民会館



久保稻荷分館の存続を 教員不足への対策を

安道 佳子 議員



質問 久保稻荷分館は様々な活動の拠点。久保稻荷分館の役割についての認識は。

市民生活部長 多彩な活動の拠点。自治振興・公民館・災害時避難場所等、地域住民の活発で充実した活動拠点である。

質問 健康長寿の延伸は入間市にとっても課題。公民館の果たす役割への認識は。

市民生活部長 久保稻荷分館でも、健康づくりの取り組みは様々行われている。

質問 久保稻荷分館の廃止による地域住民への影響は大きい。存続こそ必要では。

市長 計画通り、借地のため廃止する。

質問 マネジメント計画は物価高や他の施策を考慮し、抜本的な見直しが必要では。

総務部長 1期目の進捗を受けスケジュールの見直しが中心。財政負担の平準化、

将来世代に先送りしない。社会状況や市民ニーズ等踏まえ検討する。

質問 入間市の教員不足の状況と対策は。

教育長 年度当初は欠員無しだが、年度途中、令和6年4月～令和7年10月で産休・育休41名の内育休3名（短期）の代替配置が困難に。病休22名の内9名未配置だが教務主任等で対応した。年度途中の職員確保は困難な状況。市独自の学力向上支援員は全小学校に配置し中学校への配置も検討。教科指導員は全小中学校に配置している。



令和10年度末廃止予定の久保稻荷分館



宮寺小学校と狭山小学 校の統廃合について

佐藤 匡 議員



質問 国道16号線の歩道橋における、降雪時の児童の安全について伺う。

教育部長 歩道橋付近には16号沿いにガードレールがあり、危険を最小限に抑えられると想定している。大雪の際には、登校時刻の変更や休校の措置をとることとなる。

質問 通学の見守りについて伺う。

教育部長 市で見守り箇所を指定して実施しているものではなく、地域の方々が主体となり実施している活動である。今後様々な方にご協力を仰いでいきたい。

質問 統合は学校の空白域を生むのでは。

市長 統合によって学校の空白域を生むとの認識はない。児童数の減少が見込まれる中での、教育の質を確保するための適正規模・適正配置を実現する取り組みである。

質問 入間市の児童数の減少について。

市長 小学校の児童数は昭和60年は1万3,133人、令和6年は6,456人と約40年間で半減。入間市人口ビジョンでは減少傾向が続くと見込んでおり、増加は想定していない。

質問 宮寺小学校を残し、地域の発展を図るべき。

市長 宮寺地域の発展、何より子供たちの最善の利益を第一に考えるからこそ、安全面・教育面・財政面の3つの視点から、統合の方向性を示してきた。



児童の通学路に想定されている
国道16号線宮寺南交差点の歩道橋

テレビ・ラジオでも放送しています

ケーブルテレビ



ラジオ



ICTV. 入間ケーブルテレビ



テレビ地上

111チャンネル

▶議会開催日当日
午後6時から

※お手持ちのテレビリモコン111チャンネルでご視聴ください。



エフエム茶笛
FM CHAPPY 77.7



77.7MHz

▶議会開催日当日
午後10時から

※どちらも放送は本会議のみとなります。（委員会の放送はありません。）



議会を
傍聴
してみませんか？

市議会で行われる本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。議会活動や市の施政方針、身近な問題が審議・決定される等、市議会の活動にふれることができる身近な方法です。

また、車いでの傍聴、聴覚に障害がある方等の傍聴（ヒアリングループ・手話通訳者、要約筆記者派遣は事前に申請が必要です。）もできますので議会事務局までご連絡ください。

いるま市議会だより No.213



表紙／霞川のモズ
撮影／茶の都市民カメラマン
黒田 健治さん

編集／議会広報委員会
○宮岡 治郎
○大野 勉
安道 佳子
町田 健治
末次 正
向口 文恵
双木小百合
細田 智也
栗山 英美

発行／入間市議会



入間市議会

http://www.city.iruma.saitama.jp/gyosei_joho/83/index.html

3月定例会日程案

- 2月13日（金）開会
- 2月24日（火）総括質疑
- 2月25日（水）総括質疑
- 2月26日（木）総務常任委員会
- 2月27日（金）都市経済常任委員会
- 3月2日（月）福祉教育常任委員会
- 3月4日（水）一般質問
- 3月5日（木）一般質問
- 3月6日（金）一般質問
- 3月16日（月）閉会

*日程については、変更する場合もありますので、議会事務局へお問い合わせください。